

アドミッションポリシー（学科別）

看護学科

健康科学部看護学科では、「心技一体」の建学の精神に則り、学生一人ひとりが人間としてよりよく生きること、看護職者としての楽しさややりがいを教授する。

そして、

1. 平和な心と豊かな人間性をもつ人材の育成を目指している。
2. 柔軟な思考力に基づく知識・技術の応用能力と高い倫理観を基盤にした実践能力のすぐれた人材の育成を目指している。
3. 時代の変化に合わせて、地域社会・国際社会に貢献できる心と技を備えた人材の育成を目指している。

そこで、

- ・人を思いやり、人を愛する心のある人
- ・医療人としての高い資質を身につけ活躍したい人
- ・自分の考えを積極的に話せて人とコミュニケーションをとれる人
- ・ボランティアの素養を持ち、活動ができる人
- ・基本的な生活習慣や、マナーが身に付いている人を求めている。

リハビリテーション学科

本学では、「心技一体」の建学の精神に則り、博愛精神・人間愛を有し、急激な環境変化に対応し得る高度な知識・技術を応用・創出し、学術を中心として授けるとともに、積極的思考の展開で保健・医療・福祉・教育の包括的アプローチを通じて地域社会、国際社会に貢献する人材を養成することを目的としている。

そこで、健康科学部リハビリテーション学科は、単に基礎学力が高いだけでなく、豊かな人間性や明確な目的意識、保健・医療分野を生涯の職務とするという志を持った人材を確保するため、以下の資質・能力を持った学生を求めている。

- ・人を思いやり、人を愛する心のある人
- ・医療人としての高い資質を身につけ活躍したい人
- ・自分の考えを積極的に話せて人とコミュニケーションをとれる人
- ・ボランティアの素養を持ち、活動ができる人
- ・基本的な生活習慣や、マナーが身に付いている人

子ども教育学科

- ・ケアの精神と能力を有し、人を思いやり、人を愛する心のある人
- ・教育者、保育者としての高い資質を身につけ地域社会において活躍したい人
- ・自分の考えを積極的に表現し、他者とコミュニケーションをとり、協働して問題解決に取り組むことができる人
- ・ボランティアの精神を持ち、積極的に活動しようとする人